

令和 7・8 年度における空知総合振興局の取組について

- 1 日本遺産「炭鉄港」を活用した交流人口拡大プロジェクト
- 2 「空知」の魅力発信・誘客促進プロジェクト
- 3 「空知」に関わりを持つ人材創出プロジェクト
- 4 一次産業の未来を広げる産業振興プロジェクト

北海道空知総合振興局

令和7年度 空知総合振興局の取組 日本遺産「炭鉄港」

1 日本遺産「炭鉄港」を活用した交流人口拡大プロジェクト

事業内容

空知・石狩・後志・胆振の4地域が連携し、日本遺産「炭鉄港」の人材育成・稼ぐ仕組みの構築・情報発信の強化等の取組を推進する。

炭鉄港3-DAYS Weekenderの開催

開催日：令和7年10月11日～13日
場 所：炭鉄港地域各地
概 要：炭鉄港地域全体で炭鉄港の取組を集中的に展開する「年に一度の特別な3日間」を設け、様々なイベントを開催。
(開催イベント数：34
延べ参加者数：約6,700名)



炭鉄港出前講座の実施

開催日：令和7年5月30日～10月17日
場 所：夕張市、岩見沢市、江別市、滝川市、歌志内市、登別市、秩父別町
概 要：炭鉄港について、地域住民への理解を深め普及を促進し、誇りと愛着を育むため、学校や市民講座等へ講師を派遣（全12回）。



ガイド付きミニツアーの開催（ＪＲ北海道との連携）

開催日：令和7年4月～10月（計5回）
場 所：美唄市、安平町、岩見沢市、室蘭市、小樽市
概 要：ＪＲヘルシーウォーキング開催にあわせ、炭鉄港について知るミニツアー開催。あわせてＰＲブースも出展。
(ツアー参加者：118名)



第5弾炭鉄港カードキャンペーンの開催

開催日：令和7年7月1日～令和8年3月1日
場 所：小樽市、夕張市、美唄市、芦別市、江別市、赤平市、三笠市、歌志内市、上砂川町、沼田町、安平町
概 要：炭鉄港エリアへの周遊促進を図るため、第5弾炭鉄港カードキャンペーンを開催。
(本年度配布枚数：約8,800枚)



令和7年度 空知総合振興局の取組 空知の魅力発信

2 「空知」の魅力発信・誘客促進プロジェクト

そらちオータムフェスティバルの開催 [本年度初開催]

●目的

道内外の観光客が空知の「食」と「お酒」の魅力を体験できる機会を提供し、継続的に空知を応援してくれる層の拡大を図るとともに、新たな空知ファンを獲得し、更なる関係・交流人口の創出につなげる

●概要

日 時：10月13日（月・祝）10時～15時
場 所：駅東市民広場・イベントホール赤れんが
主 催：北海道空知地域創生協議会
内 容：■空知24市町の飲食・物販ブース
※その他、関係団体・民間事業者も出展
■空知24市町のPRに資するステージイベント
M C：そらち食の応援アンバサダー 佐藤 麻美 氏
ゲスト：そらち応援大使 鈴井 貴之 氏

●結果 **来場者 1万人**（当初目標：5千人）



約30のブースが出展



そらち応援大使SPトークショー

令和7年度 空知総合振興局の取組 人材創出

3

「空知」に関わりを持つ人材創出プロジェクト

事業内容

- 空知管内企業の**人材確保を促進**するため、**合同説明会**や**企業見学バスツアー**を実施
- 空知の持続可能な交通体系の構築のため、**運転手人材の確保**や輸送資源の効率化に向けた取組を実施

地元企業合同説明会の開催

・地元企業の認知度向上を図り、管内企業への就職と職場定着に資するため、企業説明会を開催。

- 奈井江会場（令和7年6月19日）
 - ・出展企業：48社
 - ・参加者数：生徒110名、教員11名（7校）
- 岩見沢会場（令和7年6月25日）
 - ・出展企業：48社
 - ・参加者数：生徒92名、教員11名（9校）、保護者1名



地元企業合同説明会の様子

空知地域企業見学バスツアーの開催

・早期離職の要因となっている仕事のミスマッチを未然に防止するため、地元企業見学会を開催し、企業・業種に対する理解を深めるとともに就職後の職場定着を促進。



企業見学バスツアーの様子

バス運転体験会・就職相談会（予定）

- ・利用者減少及び運転手不足に伴う減便が相次いでいることから、運転手人材の確保や輸送資源の効率化に向けた取組を実施。
- ・体験会では実車を用いた運転体験、就職相談会では仕事内容の説明等を行い、バス運転手の仕事への理解促進と人材確保を推進。



バス運転体験会の様子

空知しごと発見会の開催（予定）

・学校行事等の都合により地元企業合同説明会への参加が難しい高校において、選考開始前の高校生や進路指導教諭等を参加者とした企業説明会を開催し、地元企業への理解促進と地元就職の促進を図る。



空知しごと発見会の様子

令和7年度 空知総合振興局の取組 産業振興

4 一次産業の未来を広げる産業振興プロジェクト

事業内容

- 空知農業の持続的な発展に向け、**「土づくり」**と**「人づくり」**を柱とした生産振興や農産物ブランド化を推進するとともに、加工品づくりによる付加価値向上や国内外への販路開拓、地域特性を活かした企業・研究機関の誘致を促進。
- 空知の主要な産業である食産業の振興のため、食やワインのブランド化や産地づくりを推進

「土づくり」と「人づくり」の取組推進

- ・ 農業従事者の減少に伴う労働力不足などの課題に対して、農作業の省力化や農業に携わる人材の確保・定着等に向けた取組を推進。

土づくり：米生産の省力化のため、
乾田直播栽培技術の導入に
向けた調査 等

人づくり：法人化を検討する農業者や
新規就農者に対する支援 等



現地での生育調査

「そらちフェア・秋」の開催

- ・ 管内市町が連携し、新米をはじめとする農産物や加工品の販売、試食を実施。
- ・ 札幌駅（北海道四季マルシェ）を会場に、新米すくい等の体験型企画も実施し、空知産農産物の魅力を発信。



フェアの様子(R7.10)

空知「特産品パンフレット」の制作

- ・ 空知の食の魅力の認知度向上や消費拡大を目的に、空知管内の特産品の情報を紹介する**「発見！そらちのいっぴん 北海道空知特産品ガイド」**を制作(R8.1)。



パンフレット

「空知フェア（仮）」の開催（予定）

- ・ 空知ワインと地域食材を組み合わせるPRするイベントとして開催。
- ・ 試飲・販売や飲食提供を通じて、空知ワインの認知度向上と食の魅力発信、観光誘客を促進。

■ 日程：令和8年2月18日（水）
～ 2月24日（火）

■ 場所：北海道どさんこプラザ札幌店



昨年度の様子